

野村ピクテ・ジェネリック& ゲノム・ファンド

運用報告書(全体版)

第7期(決算日2016年6月20日)

作成対象期間(2015年6月19日~2016年6月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2009年6月24日から2019年6月18日までです。
運用方針	世界各国(新興国を含みます。)のジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、世界のジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を各分野の専門的な観点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。また、バリュエーション、流動性等を考慮し、ジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株式への配分比率が概ね等分となるようポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国のジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株式を主要投資対象とします。なお、株式や株価指数に係るオプションを表示する証券または証書および償還金額等が株式の価格や株価指数に連動する効果を有するリンク債等に投資をする場合があります。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場、未登録の株式(預託証券で株券または新株引受権証書の性質を有するものならびに上場予定または登録予定の株式を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金 分	騰落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
3期(2012年6月18日)	10,230	30	△2.7	97.0	—	4,151
4期(2013年6月18日)	14,577	750	49.8	96.0	—	4,050
5期(2014年6月18日)	19,874	900	42.5	94.6	—	5,517
6期(2015年6月18日)	31,423	1,000	63.1	94.5	—	12,795
7期(2016年6月20日)	18,414	1,000	△38.2	99.1	—	7,758

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

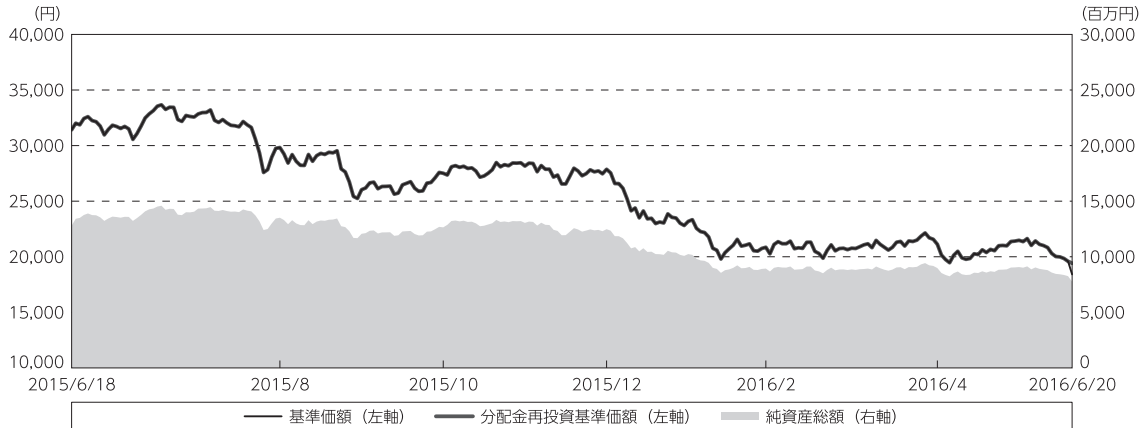
年月日	基準価額		株組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率		
(期首) 2015年6月18日	円	%	%	%
6月末	31,423	—	94.5	—
7月末	30,962	△1.5	92.4	—
8月末	32,567	3.6	92.2	—
9月末	29,822	△5.1	92.8	—
10月末	25,245	△19.7	91.0	—
11月末	27,509	△12.5	94.5	—
12月末	28,455	△9.4	92.5	—
2016年1月末	27,868	△11.3	95.8	—
2月末	22,814	△27.4	95.5	—
3月末	20,853	△33.6	97.6	—
4月末	20,743	△34.0	96.0	—
5月末	21,120	△32.8	98.6	—
5月末	21,410	△31.9	99.0	—
(期末) 2016年6月20日	19,414	△38.2	99.1	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：31,423円

期末：18,414円 (既払分配金(税込み)：1,000円)

騰落率：△38.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年6月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首31,423円から期末18,414円となりました。

- (上昇) 期首より2015年8月にかけて、M&A(企業の合併・買収)のニュースが相次いだこと、バイオ医薬品企業の2015年4-6月期決算がおおむね堅調な内容であったこと
- (下落) 中国の景気減速懸念を背景に世界的に株式市場が大幅下落したこと、米国大統領選挙候補者のヒラリー・クリントン氏が一部バイオ企業の薬価に対し批判を行ったこと
- (上昇) ECB(欧州中央銀行)による追加金融緩和観測を受け世界的に株式市場が反発したこと、2015年7-9月期決算で多くのバイオ、ジェネリック医薬品企業が好調な内容を発表したこと
- (下落) 2016年1月から2月中旬にかけて、世界的な景気減速懸念や商品市況の低迷、欧州の一部銀行の信用不安などを背景に世界的に株式市場が急落したこと

- (横ばい) 2月中旬以降は原油市況が反発したこと、ECBが追加の量的金融緩和策を実施したこと、米国の利上げが緩やかなものになるとの見方が強まったこと
- (下落) 米国の利上げ観測が後退したことやイギリスのEU(欧州連合)脱退の可否を問う国民投票の行方が不透明となり、世界的にリスク回避の動きから為替市場で円高が進んだこと

○投資環境

世界株式市場は、中国の景気減速懸念や米国の金融政策の変更をめぐる不透明感といったマクロ環境に加え、2015年8月には米国大統領候補のヒラリー・クリントン氏が一部の医薬品企業の薬価に対し批判を行ったことなどを契機に、バイオテクノロジー株は下落基調を強めました。その後、ECBによる追加金融緩和観測などを背景に反発する場面も見られましたが、年明け以降は原油価格の急落や欧州の大手金融機関の信用不安などから再び世界的な株安の動きとなりました。3月以降は、原油価格の反発やECBによる量的金融緩和の実施、米国の追加利上げ観測の後退などが好感された一方、イギリスでのEU脱退の可否をめぐる国民投票の行方が不透明となったことから、株式市場はボックス圏での推移となりました。

為替市場では、米国の利上げ実施や追加利上げをめぐる不透明感、世界的な株安を背景にしたリスク回避の動きなどを受け、期を通じて円買いの動きが強まりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

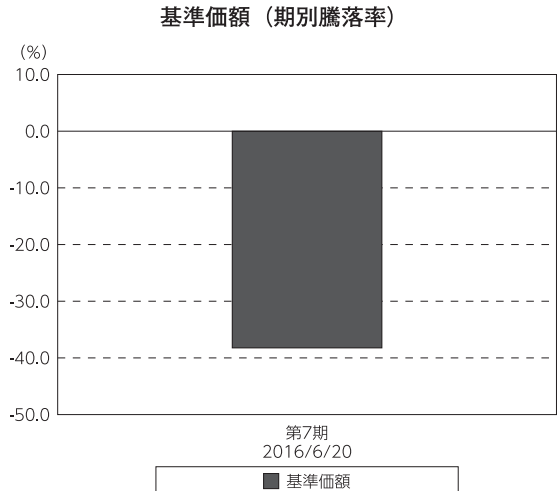
・期中の主な動き

- (1) 世界のジェネリック医薬品関連企業とゲノム関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して投資銘柄を選定しました。
- (2) バリュエーション(投資価値評価)、流動性等を考慮し、ジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株式への配分比率が概ね等分となるようポートフォリオを構築しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるジェネリック医薬品関連企業およびゲノム関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり1,000円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第7期
	2015年6月19日～ 2016年6月20日
当期分配金	1,000
(対基準価額比率)	5.151%
当期の収益	—
当期の収益以外	1,000
翌期繰越分配対象額	13,839

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

<投資環境>

ジェネリック医薬品関連企業では、新興国におけるジェネリック医薬品販売の高い成長や、先進国におけるジェネリック医薬品の利用拡大、複雑な分子構造を持つ医薬品やバイオ医薬品などのジェネリック医薬品化の機会拡大などを背景に、長期的に高い成長が期待されています。アジアや中東・北アフリカ、中南米などの新興国市場を拠点とする企業については、国内市場の高成長による恩恵を受けるものと考えます。また、先進国市場においては、米国では規模の拡大や新規市場へのアクセス、価格交渉力の獲得などを目的とした企業の統合が続くと見られます。また、先進国の中でもジェネリック医薬品の普及率が低い日本については、政府によるジェネリック医薬品の普及に対する支援策が、ジェネリック医薬品市場拡大につながると考えます。

バイオ医薬品企業については、セクターの株価騰落率がここ数年、他のセクターを上回って推移してきました。この背景としては、1) 革命的な治療薬が市場に投入され、セクターのファンダメンタルズ（基礎的条件）が改善したこと、2) 株価のバリュエーション（投資価値評価）が2009年に付けた低水準から過去の平均的な水準に上昇したこと、3) 新薬のパイプライン動向から、今後数年にわたって良好なニュースが期待されること、4) M&A（合併・買収）活動が活発化し、パイプラインの有望な中・小型企業に対する医薬品大手やバイオ企業による提案が散見されること、などが挙げられます。業界再編の動きは当面変わらないと見ており、バイオ医薬品企業の利益成長率は、今後数年間、不測の事態を除き、相対的に高い成長性が期待されます。

<運用方針>

ジェネリック医薬品株については、引き続き、新興国市場で事業展開をしている企業やジェネリック医薬品の普及率が低い市場で事業展開をしている企業に注目し、投資を行いません。またジェネリック医薬品が普及している国については、競争力の高い上位企業や、特定分野で高い技術を有する企業に注目していきます。

バイオ医薬品企業については、短期的には11月の米大統領選に向け、候補者の薬価を巡る発言からバイオテクノロジー株は値動きの荒い展開も予想されます。しかし、良好な規制環境や研究・開発体制の改善等が株価をけん引する状況には変わりなく、堅固な事業基盤を有し、優秀な経営陣を擁する企業を厳選することは極めて重要と考えます。当面は、新しい製品サイクルに入っていく可能性の高い医薬品や開発途上の新薬を多く保有している企業に注目していく方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年6月19日～2016年6月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 532	% 2.063	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(288)	(1.118)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(224)	(0.869)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(20)	(0.076)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	32	0.125	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(31)	(0.119)	
（ オ プ シ ョ ン 証 券 等 ）	(2)	(0.006)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.016	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.014)	
（ オ プ シ ョ ン 証 券 等 ）	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.029	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	575	2.233	
期中の平均基準価額は、25,780円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年6月19日～2016年6月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 49	千円 199,564	千株 19	千円 101,802
	アメリカ	百株 9,548	千米ドル 42,586	百株 12,054	千米ドル 37,961
外	イギリス	691	千英ポンド 989	1,953	千英ポンド 311
	デンマーク	78	千デンマーククローネ 2,900	241	千デンマーククローネ 8,874
	ユーロ フランス	419	千ユーロ 600	117	千ユーロ 143
	ハンガリー	—	千フォリント —	41	千フォリント 21,843
	香港	— (5,455)	千香港ドル (—)	33,120	千香港ドル 7,866
	インドネシア	2,613	千ルピア 318,117	59,895	千ルピア 8,528,128
	韓国	— (2)	千ウォン (—)	86	千ウォン 843,195
国	ブラジル	496	千リアル 1,068	—	千リアル —
	南アフリカ	256	千ランド 7,532	313 (—)	千ランド 9,767 (265)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

オプション証券等

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	アメリカ	証券 109,854 (96,380)	千米ドル 1,564 (979)	証券 29,000 (74,780)	千米ドル 327 (979)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は権利割当、権利行使および権利行使期間満了などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年6月19日～2016年6月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,735,222千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,183,334千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.05

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月19日～2016年6月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	5,648	157	2.8	5,086	35	0.7
為替直物取引	1,604	252	15.7	1,431	—	—
預金	3,842	3,842	100.0	3,842	3,842	100.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	14,241千円
うち利害関係人への支払額 (B)	313千円
(B) / (A)	2.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年6月20日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
医薬品 (100.0%)	千株	千株	千円	
日医工	33.4	52.6	111,932	
東和薬品	19.5	29.1	163,251	
沢井製薬	18.2	19	143,450	
合 計	株 数 ・ 金 額	71	100	418,633
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	< 5.4% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	—	204	763	79,942	バイオテック/ロジック
ACCELERON PHARMA INC	169	249	856	89,718	バイオテック/ロジック
AKORN INC	293	303	878	91,988	医薬品
ALDER BIOPHARMACEUTICALS INC	130	109	293	30,723	バイオテック/ロジック
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	148	175	2,199	230,280	バイオテック/ロジック
AMGEN INC	147	198	2,969	310,909	バイオテック/ロジック
AMICUS THERAPEUTICS INC	1,086	915	514	53,858	バイオテック/ロジック
AMPHASTAR PHARMACEUTICALS INC	364	—	—	—	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	311	—	—	—	バイオテック/ロジック
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	269	266	2,232	233,757	バイオテック/ロジック
BIOGEN INC	99	84	2,014	210,927	バイオテック/ロジック
CELGENE CORP	320	364	3,595	376,425	バイオテック/ロジック
CHIMERIX INC	126	—	—	—	バイオテック/ロジック
CLOVIS ONCOLOGY INC	65	—	—	—	バイオテック/ロジック
DEPOMED INC	—	508	986	103,260	医薬品
DOCTOR REDDYS LAB-ADR	291	422	1,907	199,701	医薬品
GILEAD SCIENCES INC	349	163	1,351	141,453	バイオテック/ロジック
HALOZYME THERAPEUTICS INC	953	—	—	—	バイオテック/ロジック
ILLUMINA INC	—	45	620	64,937	ライフサイエンス・ツール/サービス
IMMUNE DESIGN CORP	200	—	—	—	バイオテック/ロジック
INCYTE CORP	229	242	1,871	195,915	バイオテック/ロジック
INTERCEPT PHARMACEUTICALS INC	50	63	886	92,847	バイオテック/ロジック
INVITAE CORPORATION	249	—	—	—	バイオテック/ロジック
JUNO THERAPEUTICS INC	—	93	395	41,414	バイオテック/ロジック
KARYOPHARM THERAPEUTICS INC	178	—	—	—	バイオテック/ロジック
KERYX BIOPHARMACEUTICALS	266	—	—	—	バイオテック/ロジック
KITE PHARMA INC	—	73	364	38,187	バイオテック/ロジック
MEDIVATION INC	—	148	882	92,429	バイオテック/ロジック
MOMENTA PHARMACEUTICALS INC	732	—	—	—	バイオテック/ロジック
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	—	313	1,387	145,257	バイオテック/ロジック
ONCOMED PHARMACEUTICALS INC	306	—	—	—	バイオテック/ロジック
OPHTHOTECH CORP	—	81	432	45,229	バイオテック/ロジック
PTC THERAPEUTICS INC	174	—	—	—	バイオテック/ロジック
PORTOLA PHARMACEUTICALS INC	329	183	443	46,452	バイオテック/ロジック
REGENERON PHARMACEUTICALS	48	67	2,399	251,158	バイオテック/ロジック
RELYPSA INC	238	—	—	—	医薬品
SAGE THERAPEUTICS INC	—	104	296	31,017	バイオテック/ロジック
SAGENT PHARMACEUTICALS INC	469	1,055	1,503	157,445	医薬品
SEATTLE GENETICS INC	355	—	—	—	バイオテック/ロジック
SHIRE PLC-ADR	162	190	3,215	336,596	医薬品
TESARO INC	—	164	679	71,155	バイオテック/ロジック
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	659	685	3,567	373,494	医薬品
TETRAPHASE PHARMACEUTICALS INC	187	—	—	—	医薬品
TG THERAPEUTICS INC	215	—	—	—	バイオテック/ロジック
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	166	107	1,568	164,182	ライフサイエンス・ツール/サービス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	—	53	294	30,862	バイオテック/ロジック
UNITED THERAPEUTICS CORP	49	—	—	—	バイオテック/ロジック
VALEANT PHARMACEUTICALS INTE	97	—	—	—	医薬品
VERTEX PHARMACEUTICALS	169	258	2,245	235,120	バイオテック/ロジック

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ZS PHARMA INC	131	—	—	—	医薬品
ALLERGAN PLC	152	94	2,224	232,908	医薬品
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	—	55	803	84,069	医薬品
MALLINCKRODT PLC	178	233	1,353	141,721	医薬品
PROTHENA CORP PLC	—	84	337	35,328	バイオテクノロジー
PERRIGO CO PLC	135	148	1,459	152,797	医薬品
MYLAN NV	419	757	3,410	357,054	医薬品
UNIQUE B.V.	116	—	—	—	バイオテクノロジー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,783 44	9,276 37	53,209 —	5,570,532 <71.8%>
(イギリス)			千英ポンド		
VECTURA GROUP PLC	1,710	—	—	—	医薬品
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	181	629	1,349	206,160	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,891 2	629 1	1,349 —	206,160 <2.7%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	426	263	8,889	142,147	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	426 1	263 1	8,889 —	142,147 <1.8%>
(ユーロ…フランス)			千ユーロ		
INNATE PHARMA SA	—	301	314	37,448	バイオテクノロジー
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	301 1	314 —	37,448 <0.5%>
(ハンガリー)			千フォリント		
RICHTER GEDEON NYRT	314	273	146,355	55,468	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	314 1	273 1	146,355 —	55,468 <0.7%>
(香港)			千香港ドル		
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LIMITED	15,220	15,220	10,227	137,973	医薬品
SINO BIOPHARMACEUTICAL	10,911	16,366	8,265	111,495	医薬品
SIHUAN PHARMACEUTICAL HLDGS	33,120	—	—	—	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	59,251 3	31,586 2	18,492 —	249,469 <3.2%>
(インドネシア)			千ルピア		
KALBE FARMA PT	57,282	—	—	—	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	57,282 1	— —	— —	— <-%>
(韓国)			千ウォン		
GREEN CROSS CORP	57	57	1,117,673	100,590	バイオテクノロジー
CELLTRION INC	86	2	20,970	1,887	バイオテクノロジー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	143 2	59 2	1,138,643 —	102,477 <1.3%>
(ブラジル)			千リアル		
HYPERMARCAS S.A	773	1,269	3,540	108,516	パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	773 1	1,269 1	3,540 —	108,516 <1.4%>

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(南アフリカ)	百株	百株	千ランド	千円		
ASPEN PHARMACARE HOLDINGS LT	1,087	1,030	36,987	257,804	医薬品	
小計	株数・金額	1,087	1,030	36,987	257,804	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.3%>	
合計	株数・金額	132,950	44,688	—	6,730,025	
	銘柄数<比率>	56	47	—	<86.7%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国オプション証券等

銘柄	株数	当期		業種等	
		証券数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	証券	証券	千米ドル	千円	
DEUTSCHE-CW17 GLENMARK PHARMACEUTICALS	70,500	—	—	—	
CIPLA LTD CW18- MERRILL LYNCH	89,057	—	—	—	
CIPLA LTD CW18- MERRILL LYNCH	—	89,057	641	67,157	
SUN PHARMACEUT CW18-MERRILL	—	165,774	1,827	191,346	
DIVIS LABORATORIES LTD CW18- MERRILL LN	21,600	43,200	715	74,948	
LUPIN LTD CW18-MERRILL	34,665	53,525	1,165	121,979	
IPCA LABORATORIES LTD CW19- MERRILL LN	29,000	—	—	—	
GLENMARK PHARMACEUTICALS-CW17 DEUTSCHE	—	70,500	796	83,423	
MERRILL-CW18 SUN PHARMACEUT	74,780	—	—	—	
合計	証券数・金額	319,602	422,056	5,147	538,855
	銘柄数<比率>	6	5	—	<6.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年6月20日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円	%
	7,148,659	86.3
オプション証券等	538,855	6.5
コール・ローン等、その他	597,413	7.2
投資信託財産総額	8,284,927	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産（7,288,286千円）の投資信託財産総額（8,284,927千円）に対する比率は88.0%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=104.69円、1英ポンド=152.73円、1デンマーククローネ=15.99円、1ユーロ=118.89円、1フォリント=0.379円、1香港ドル=13.49円、1ウォン=0.09円、1レアル=30.65円、1ランド=6.97円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,284,927,837
コール・ローン等	594,574,224
株式(評価額)	7,148,659,349
オプション証券等(評価額)	538,855,017
未収配当金	2,839,247
(B) 負債	526,390,034
未払収益分配金	421,344,533
未払解約金	6,501,724
未払信託報酬	98,387,618
未払利息	870
その他未払費用	155,289
(C) 純資産総額(A-B)	7,758,537,803
元本	4,213,445,331
次期繰越損益金	3,545,092,472
(D) 受益権総口数	4,213,445,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,414円

(注) 期首元本額は4,071,958,662円、期中追加設定元本額は1,487,227,634円、期中一部解約元本額は1,345,740,965円、1口当たり純資産額は1,8414円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額85,530,701円。

○損益の状況 (2015年6月19日～2016年6月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	44,076,650
受取配当金	42,369,301
受取利息	453,785
その他収益金	1,264,918
支払利息	△ 11,354
(B) 有価証券売買損益	△4,541,058,994
売買益	697,490,809
売買損	△5,238,549,803
(C) 信託報酬等	△ 236,883,583
(D) 当期損益金(A+B+C)	△4,733,865,927
(E) 前期繰越損益金	2,951,225,013
(F) 追加信託差損益金	5,749,077,919
(配当等相当額)	(3,301,434,513)
(売買損益相当額)	(2,447,643,406)
(G) 計(D+E+F)	3,966,437,005
(H) 収益分配金	△ 421,344,533
次期繰越損益金(G+H)	3,545,092,472
追加信託差損益金	5,749,077,919
(配当等相当額)	(3,301,434,513)
(売買損益相当額)	(2,447,643,406)
分配準備積立金	2,529,880,480
繰越損益金	△4,733,865,927

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年6月19日～2016年6月20日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年6月19日～ 2016年6月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,301,434,513円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,951,225,013円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	6,252,659,526円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	14,839円
g. 分配金	421,344,533円
h. 分配金(1万口当たり)	1,000円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,000円
------------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年8月3日>

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2016年6月20日現在)

年 月	日
2016年6月	－
7月	4
8月	29
9月	5
10月	－
11月	24
12月	26、27

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。